

SASEBO de ENGLISH

市内の名物や名所を題材に、普段の生活の中で使える簡単な日常英会話をお知らせします。今回は「佐世保のスーツ入港ぜんざい」を題材にした会話です。



- Emily Is this “Kaigun-san-no Nyuukou Zenzai” ?
(これが「海軍さんの入港ぜんざい」?)
- Nahoko Yes. It's a Sasebo's specialty dish!
(そう！佐世保の名物料理だよ)
- Emily Is this Taiyaki?
(器の中に入っているのはたい焼き?)
- Nahoko Yes. It's the same as Sasebo Burger, every shop has a different style.
(そう！佐世保バーガーと同じようにそれぞれのお店でアレンジが違うのよ)
- Emily I want to compare it with other restaurants.
(今度、食べ歩きしたいね)
- Emily & See you!
Nahoko (またね！)

広報テレビ番組「キラっ都させば」放送スケジュール

- 第1土曜 NBC 9:25～9:30 KTN 11:45～11:50
第2土曜 NCC 16:25～16:30 第2日曜 NIB 6:30～6:35
第3土曜 NBC 9:25～9:30 KTN 11:45～11:50
第4土曜 NCC 16:25～16:30 第4日曜 NIB 6:30～6:35
毎週日曜 TVS 18:55～19:00

※上記内容を1カ月先行して放送しています。

※「キラっ都させば」と文字情報の「させば市政だより」は週替わりで放送しています。

※YouTube版はこちらからどうぞ。



西九州食財ってなに？



西九州食財のHPは
下の画像からどうぞ



西九州させば広域都市圏で取り組んでいる事業の1つである「農水産物等特産品販路拡大事業」。「西九州食財」とは、この事業における産品の総称であり、下記の①～③の要件を全て満たす産品のことです。

- ①西九州の恵まれた自然環境を生かし、生産された産品
 - ②生産方法やおいしさを追求したこだわりの産品
 - ③事業を構成する佐世保市、平戸市、松浦市、川棚町、佐々町、新上五島町、伊万里市が特に推奨している産品
- 西九州食財の取り組みは、「未知の環境、未知の品質、未知の美味しさ」を持つ西九州のいまだ知られていない農水産物の数々をより多くの方にお届けすることを目指しています。

この事業では西九州食財の販路拡大を図るため、ホームページやSNSなどでの情報発信や飲食店等でのフェア開催支援、市場のバイヤー等を招いた産地視察など農水産物の販売額の増加に向けた取り組みを行っています。令和元年度に5年間という中長期ブランド戦略を立て、現在3年目になります。

今の時期、農産物は西海みかん、イチゴ、西海なす、水産物は九十九島かき、ハーブ鯖、ぶどう真鯛などさまざまな産品を味わうことができます。スーパーや直売所だけでなく、現在はECサイト(ポケットマルシェ等)で普段購入が難しいものも購入できますので、この機会にご購入いただき、多くの西九州食財をご堪能ください。

☎農業畜産課 ☎24-1111

人の動き(11月1日現在)

- 総人口 240,432人(前月比-113人)
男性 114,084人(-37人)、女性 126,348人(-76人)
- 世帯数 104,667世帯(前月比-5世帯)
- 10月中の動き
転入 456人、転出 447人、出生 152人、死亡 274人

ふるさと佐世保への思いに感謝します



過日、佐世保出身で、このたび東証マザーズへの上場を果たされた、東京に本社を置くIT企業の社長さんが市役所を来訪されました。

この社長さんからは、平成28年以降毎年「ふるさと納税」制度を活用して多額の寄付をいただいています。ことしは会社をマザーズに上場されるなど活躍され、それまでの年を上回る多額の寄付をいただきました。社長さんの「ふるさと愛」に改めまして心から感謝の意を表する次第です。

今回、社長さんの訪問は、佐世保にIT企業の拠点を作る可能性の調査が目的でした。企業の進出は佐世保市としても大歓迎するところであり、全面的な協力を惜しまないと申し上げました。

しかしながら、IT業界の現状は人材の確保が1番の課題であり、「東京から人材の派遣は行わないもの、基本的には佐世保でIT人材を育てたい。そのためには、まず中心的な役割を担う人材を数人確保したい」とのご相談でした。

そこで、市民の皆さまにお願いです。現在、佐世保市外にお住まいで、IT関係の会社にお勤めになり、佐世保市へのUJIターンを希望している家族や友人、知人などがおられましたら、ぜひご紹介いただきたいと思います。

この他にも、佐世保市に進出を検討されているIT関係企

業もありますので、IT人材に心当たりがある市民の皆さまには、ご協力をいただければ幸いです。

このように、本市出身の方やゆかりのある方が、佐世保を離れてはいるものの、ふるさと佐世保を愛し、応援していただくことは、大変ありがたく、うれしく思います。それ故に私たち市民も、ふるさとを離れ、活躍されている方にエールを贈り、協力できることがあれば積極的に協力するという姿勢が大切だと思います。

最後に、佐世保市外からのふるさと納税や企業誘致、また、観光情報やふるさと情報の発信、さらには、佐世保市発展のためのさまざまなご提言やアドバイスをいただいている皆さまに厚くお礼を申し上げますと共に、今後ご指導とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

佐世保市長 朝長 則男

IT人材等の情報を募集しています
IT分野で活躍したい人材やオフィス進出に関する情報をお待ちしています。
☎商工労働課 ☎24-1111

80年も住み慣れたふるさとの対馬を離れ、3年が経とうとしています。私は今、3人の息子たちの住まいに近い佐世保市内でお世話になっています。

引越して来て間もない頃は、対馬の山と海が懐かしくて、寂しい日々が続きました。そのような中、住所の変更など、何かと分からないことが多くありましたので、市役所に電話をかけてお尋ねしたところ、まず、電話交換の方が爽やかに対応していただきました。その後、いろいろな担当部署に取り次いでいただきましたが、お尋ねをしたどの職員の方も分からなかったことや聞きたかったことを親切に説明していただきとても助かりました。

私も佐世保市民の1人として、できる限り佐世保市のために尽くしていきたいという思いと、私が感じた人の温もりのありがたさを伝えたくて、ペンを執りました。

人が生きていくためには困難に負けない強さと、人に対する優しさ、この2つが大切だと思っています。私自身も体の自由が利かなくなってから、人の優しさを強く感じるようになりました。これからも人に感謝する心を持ち続け、一杯自分の人生を生き抜いていきたいと思っています。

(江上町 古里誠子^{しげこ})

「聞いて徳する話」募集中
身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。
☎佐世保徳育推進会議 ☎23-2856